

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](平成 28年 11月度)

対象期間:平成 28年 11月 1日 ~ 平成 28年 11月 30日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2ハイ、規12条の7の5七イ]

種類	数量(単位)	
燃え殻	2,521.11	(ト/月)
汚泥	6,533.95	(ト/月)
廃プラスチック類	11.40	(ト/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	360.22	(ト/月)
鉱さい	502.40	(ト/月)
がれき類	982.50	(ト/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	6.13	(ト/月)
ばいじん	1,397.31	(ト/月)
13号廃棄物	299.23	(ト/月)
汚染残土		(ト/月)
混合廃棄物	1,758.56	(ト/月)
その他(燃え殻)		(m3/月)
その他(汚泥)		(m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	21.00	(m3/月)
その他(廃プラスチック類)		(m3/月)
その他(煤塵)		(m3/月)
その他(瓦礫類)		(m3/月)
その他(廃石綿等)	300.00	(m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	1.00	(m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	39.00	(m3/月)
がれき類(石綿含有)	169.00	(m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びビホ]

	地下水等		放流水
	平成28年9月6日	平成28年9月6日	平成28年9月6日
採取日	平成28年9月6日	平成28年9月6日	平成28年9月6日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	平成28年9月28日	平成28年9月28日	平成28年9月28日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.090 (pg-TEQ/ℓ)	0.080 (pg-TEQ/ℓ)	0.00080 (pg-TEQ/ℓ)
異状の有無	有・ 無	有・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容	/		

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びビホ]

	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	11月8日	11月8日	11月8日
検査結果が得られた日	11月22日	11月22日	11月24日
電気伝導率	5.93 (25°C mS/m)	16.20 (25°C mS/m)	
塩化物イオン濃度	6.3 (mg/ℓ)	2.00 (mg/ℓ)	
水素イオン濃度			7.4 (20.8°C)
生物学的酸素要求量			0.9 (mg/ℓ)
化学的酸素要求量			12 (mg/ℓ)
浮遊物質			<1 (mg/ℓ)
窒素含有量			3.8 (mg/ℓ)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容	/		

施設の点検[規12条の7の2ハロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
	平成28年11月30日	平成28年11月30日	平成28年11月30日	平成28年11月30日
点検日	平成28年11月30日	平成28年11月30日	平成28年11月30日	平成28年11月30日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
必要な措置を講じた年月日とその内容	/			

※「防凍のための措置」: 当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	平成28年 3月31日
測定結果	551,184m3

※1 処分場の平面図に位置を明示すること。

*この書式は(社)全国産業廃棄物連合会最終処分部会作成を元に作成。